

令和6年度行政評価進捗管理シート

事前記入

事中評価

事後評価

自動反映

<進捗管理シートの見方>

令和5年度 行政評価 進捗管理シート

政策名 1 未来を創造する子どもたちのために。(子育て・教育)

施策名 1 妊娠前から乳幼児期の切れ目ない支援

(第5次総合計画 前期基本計画 28-29 ページ)

★目指す姿

いつでも気軽に相談できる場所があり、地域に見守られ、のびのびと安心して子育てすることができる。

■施策の主な取り組み

① 妊産婦の健康づくりの推進

母子の健康管理をサポートすることで、安心して妊娠・出産・育児ができるよう支援します。また、不妊・不育症に悩む家族への支援を行います。

■実施する主な事業

No.	名称	概要	担当部署
①-1	妊娠出産包括支援事業	妊娠・出産で「市民」に関する各種相談、助産・助産師を派遣します。また、各保健所に対して支援プログラムを実施し、特に支援を必要とする方には専任助産師や助産師の派遣を実施しています。	●

◆指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	R6	R10	R14	前年度実績値 (R4)	目標値 (9月)	達成率 (達成率)	目標達成率 (達成率)	目標達成率 (達成率)	担当部署
プレママ教室(母親教室)参加満足度	%	プレママ教室参加者アンケートで「満足度」を80%以上と回答した人数/全回答者数	98.5	100	100	100	99.5					健康部 保健センター
産後4か月の時点において専業主婦で今後子育てしていきたい人の割合	%	4か月産後訪問時のアンケート(産後4か月子育てアンケート)で「そう思う」「どちらかといえばそう思う」と回答した人数/全回答者数	96.2	100	100	100	95.3					健康部 保健センター

② 乳幼児の健康づくりの推進

乳幼児健診、家庭訪問等を実施し、乳幼児にかかる母子の健康づくりを推進するとともに、子育て不安の解消、貧困支援、病気や虐待の未然防止、早期発見に努めます。

■実施する主な事業

No.	名称	概要	担当部署
②-1	乳幼児健診事業	乳幼児の健診の早期(4か月・1歳6か月・3歳6か月)において健診を実施し、成長・発達を確認を行います。	●
②-2	乳幼児相談及び教室事業	乳幼児に関する相談のほか、遊びが教室、読み書き教室、子育て交流会等を行います。	●
②-3	こどもには赤ちゃん事業	生後4か月までの乳児がいるすべての家庭を訪問等が訪問します。特に支援を必要とする母子には継続して訪問します。	●

◆指標の達成状況

指標名	単位	算出方法(指標説明)	計画当初 (R1)	R6	R10	R14	前年度実績値 (R4)	目標値 (9月)	達成率 (達成率)	目標達成率 (達成率)	目標達成率 (達成率)	担当部署
乳幼児健診受診率	%	各健診受診者数/4か月健診、1歳6か月健診、3歳6か月健診受診者数	97.2	98.2	98.4	98.6	98.4					健康部 保健センター
こどもには赤ちゃん訪問率	%	訪問世帯数/生後4か月までの子どもがいる世帯数	86.7	100	100	100	99.6					健康部 児童福祉課

■実施する主な事業の評価

No.	事業名	今年度の事業評価			今後の方向性		担当部署
		実績と課題	担当課評価 (A/B/C)	3観点 (成果の方向性、コストの方向性、社会性)	今後の方向性 (改善策) ※3観点評価の点数(100点満点)が65点以下の観点については、現状を改善し、高めるための方策等について記入		
①-1	妊娠出産包括支援事業					健康部 保健センター	
②-1	乳幼児健診事業					健康部 保健センター	
②-2	乳幼児相談及び教室事業					健康部 保健センター	
②-3	こどもには赤ちゃん事業					健康部 児童福祉課	

■施策の方向性(改善策)

次年度の方向性

担当課評価

A	事業
B	事業
C	事業

成果の方向性

拡大	〇	事業	拡大	〇	事業
現状維持	〇	事業	現状維持	〇	事業
縮小	〇	事業	縮小	〇	事業
休止	〇	事業	休止	〇	事業

コストの方向性

拡大	〇	事業	拡大	〇	事業
現状維持	〇	事業	現状維持	〇	事業
縮小	〇	事業	縮小	〇	事業
休止	〇	事業	休止	〇	事業

【担当課評価】

A: 順調に進捗しており、継続して事業を推進する

B: 進捗が遅れており、改善しながら継続して事業を推進する

C: 進捗状況が悪く、事業の見直しを要する

【成果の方向性】

- ・拡充 ……今年度以上に成果を拡充する場合
- ・現状維持 ……今年度と同等の成果を維持する場合
- ・縮小 ……「費用対効果が低い」、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を縮小する場合
- ・休止 ……「費用対効果が低い」、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を休止又は廃止する場合

【コストの方向性】

- ・拡大 ……予定よりもコストを拡大する場合
- ・現状維持 ……今年度と同等のコストを維持する場合
- ・縮小 ……①「費用対効果が低い」、「市が実施する必要性がない」等の理由で事業を縮小する場合
- ・休止 ……上記①の理由等で、事業を休止又は廃止する場合